

2022未来共創イニシアティブ（ICF）第一回社会課題ワークショップ

社会課題の動向・メガトレンド

2022年 6月 3日

MRI 三菱総合研究所

研究理事 亀井 信一

本日の話題：社会課題の動向・メガトレンド

1. そもそも「社会課題」・「社会実装」とは何か？

- ・「問題」と「課題」は違うもの
- ・「社会実装」は日本独自の表現

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

- ・現代の「問題」は極めて複雑化、「課題解決」は一筋縄ではいかない
- ・「共創」「コレクティブインパクト」という考え方
- ・解決を進めるためには、具体的にどうすればよいか？

3. まとめ

1. そもそも「社会課題」・「社会実装」とは何か？

「問題」と「課題」は違う！



問題：目標とするものと、現状との間にあるギャップ
(目標達成のために解決しなければならない事柄)

Problem

課題：問題を解決するために起こす具体的なアクション

Task・Assignment・Issue・Business

1. そもそも「社会課題」・「社会実装」とは何か？

「社会実装」は日本独自の表現！

段階	内容	ステークホルダー
g:波及	概念・モデル・技術などが実験を行った地域以外でも受け入れられている	自治体・企業・学校など外部協力者
f:部分的定着	概念・モデル・技術などが実験を行った地域でも受け入れられている	自治体・企業・学校など外部協力者
e:社会実験	概念・モデル・技術などを継続的に実施できる担い手とデモ	自治体・企業・学校など外部協力者
d:単発実験	概念・モデル・技術などを単発的な体制の基でデモ	自治体・企業・学校など外部協力者
c:実験室デモ	概念・モデル・技術などを実験室環境でデモ	研究チーム内
b:概念・モデル・技術などの提示	概念・モデル・技術などの提示	—
a:準備段階	準備段階	—

↑
社会実装

↑
プロトタイプング

JST「2015 年度実用化・社会実装促進プログラム募集要項」より

- 「社会実装」は、独立行政法人科学技術振興機構（JST）の「社会技術」という概念から生まれた言葉である
- 「社会技術」とは、「人間や社会のための科学技術」という意味であるが、「社会実装」とは得られた研究成果を社会問題解決のために応用、展開すること

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

人口：	37億人	⇒	78億人	⇒	100億人
GDP：	3兆ドル	⇒	85兆ドル	⇒	？

地球は無限のバッファー



- ・資源の枯渇
- ・環境汚染



100年以内に
成長の限界
(ローマクラブ)

- 格差の拡大
- 気候変動
- 水・食糧危機
- 少子化
- パンデミック



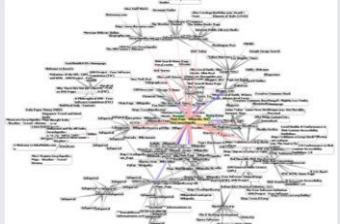
複合・複雑化
グローバル化



50年前

現在

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

	工業化社会 (集中・効率化)	情報化社会 (分散・効率化)	知識創造社会 (自律分散協調) (持続可能性)
問題・課題の明確性	明確に見える化できていた (例) 公害 (大気汚染、水質汚染など)	非常に複雑で不透明 (例) 格差拡大、気候変動、水・食糧危機少子化など	全く不透明 (例) 一層の格差拡大、超少子化、孤独・孤立など
解決のための技術の寄与度	技術の寄与度が極めて大きい (例) 低公害エンジン、環境触媒など	新規技術開発は一つの要素	技術の芽の多くはすでに存在 
単一企業による解決可能性	可能であった (例) 自動車会社、化学会社など	極めて困難	多分、不可能 

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

【大前提】

- 未来は現在の単なる延長線上にはない
- 未来を正確に予測することは不可能

【やってはいけないこと】

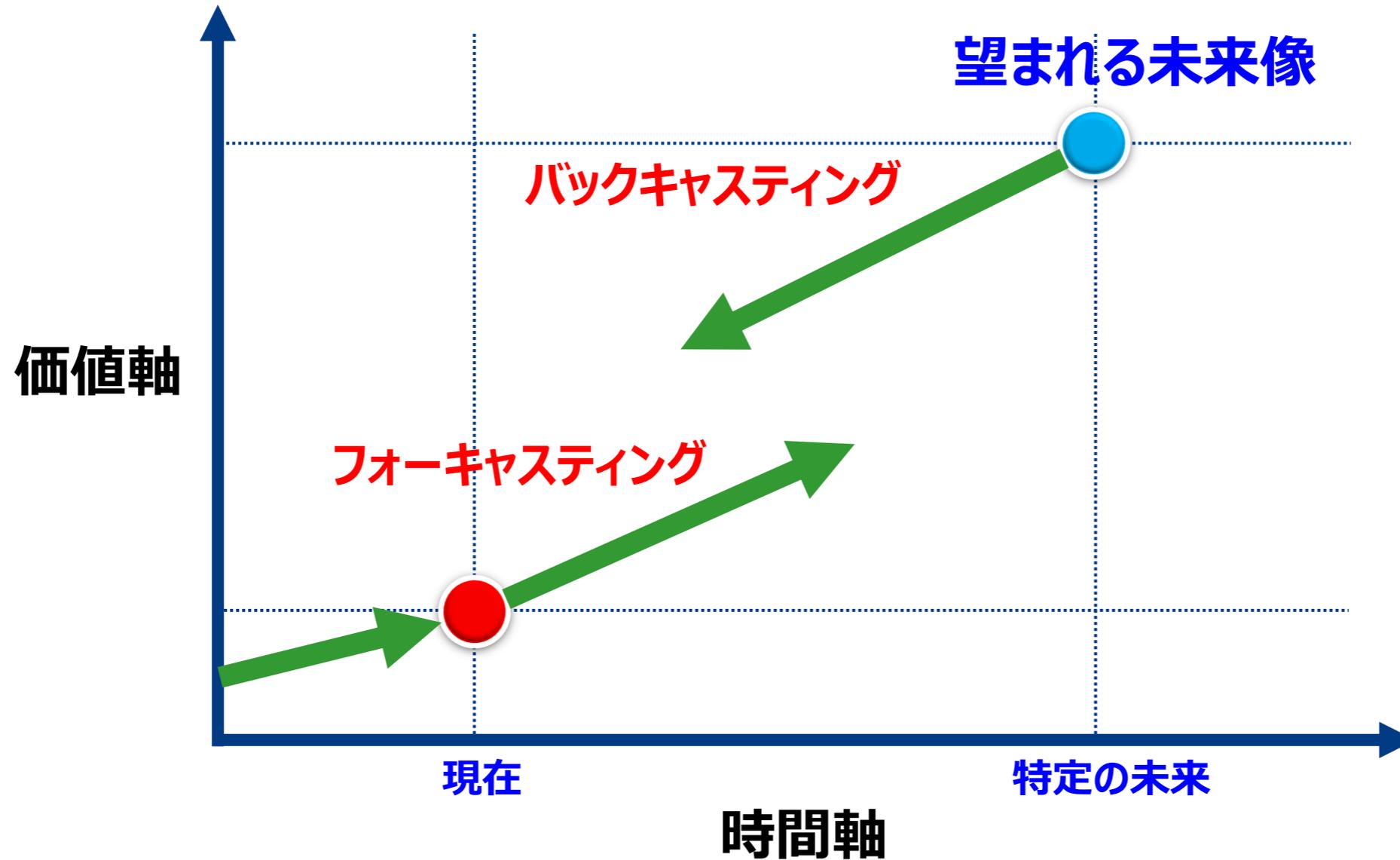
× フォーカスティング思考

⇒ ○バックキャスト

× 単独思考（自前主義・囲い込み）

⇒ ○オープンイノベーション

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？



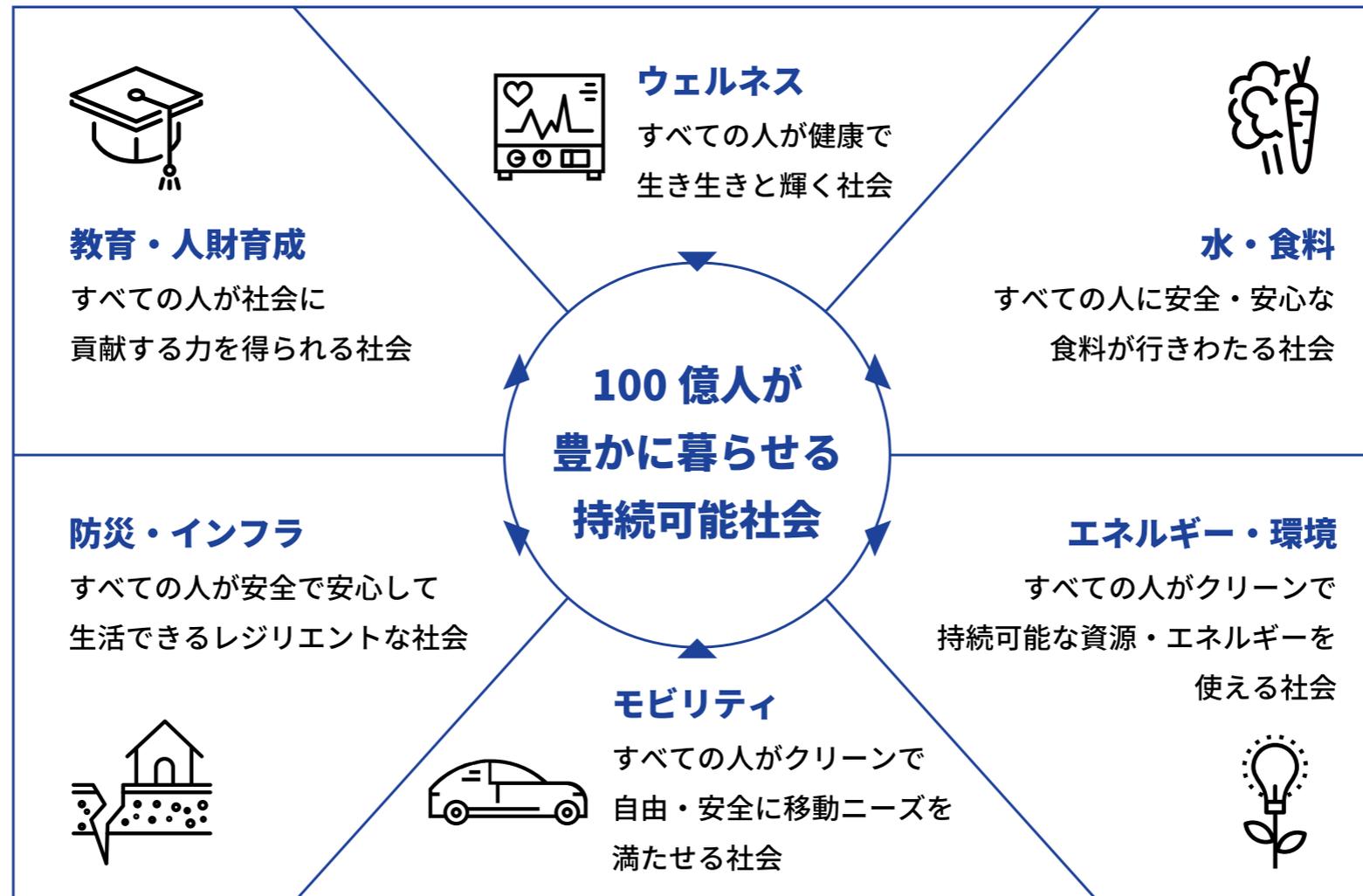
2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

ポイント1：最も重要なことは、「望まれる未来像」をどのように設定するかである。

- ① 「社会課題解決」というアプローチ
⇒ 社会課題リストで示した方法論
(バックキャストイング)
- ② もう少し発想の幅を広げてみる
⇒ A.バックキャスト思考
B.新大陸創造思考
C.その他

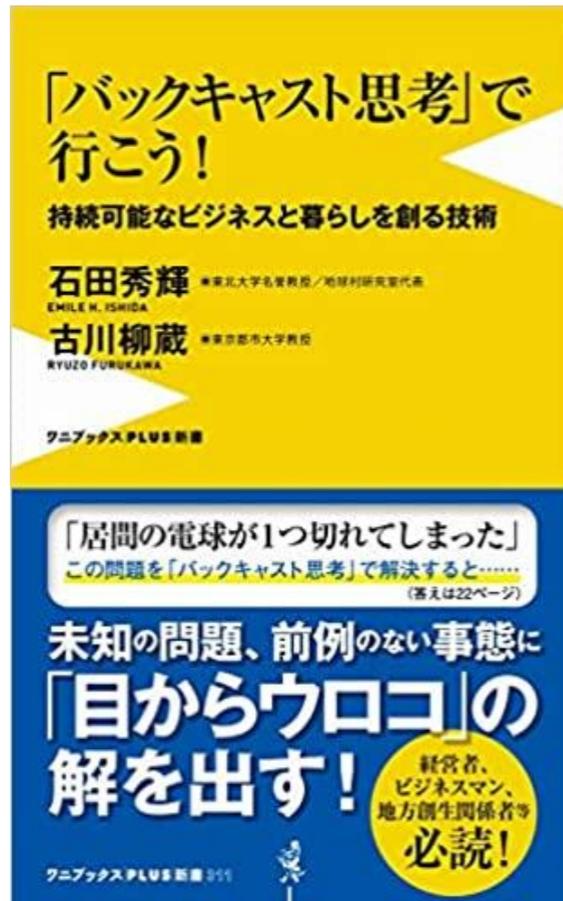
2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

社会課題リスト（LSI）：バックカスティングの起点



2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

「バックキャスト思考」で行こう！ 石田秀輝、古川柳蔵（ワニブックス）



バックキャスト思考は「正解のない難問」に画期的な解が出せるまったく新しい思考法

- **フォーキャスト思考** = 制約（問題）を認識し、これを排除（否定）する
- **バックキャスト思考** = 制約（問題）を肯定して受け止め、その制約のなかで解を見つける

「バックキャスト思考とは、未来のあるべき姿を考え、そこから逆に現在を見ること」は、間違いではないが、誤解を招きやすい

- 「未来のあるべき姿」をどう考えるかが曖昧
- 未来像がフォーキャスト思考で構築されたもの（現在の延長）なら、そこに至るための解決策やロードマップも、通常の（フォーキャスト）思考によるものと同じ

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

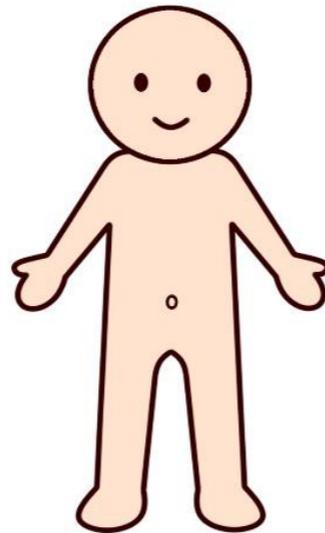
問題：居間の電球が切れた（切れる）



思考法	対処法
フォーキャストイング	技術の進歩や革新度合いを推計し、次に電球が切れる時期を予測し、その対処法を考える
バックキャストイング	常に灯りがある社会（望まれる社会像）を実現するためには何をすればよいかを考える
フォーキャスト思考	新しい電球に付け替える = 制約 / 問題を否定 / 排除する
バックキャスト思考	電球なしの生活を楽しむ工夫 = 問題 / 制約を肯定する

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

CNにおける「バックキャスト」？



温暖化という制約を「受け入れて」考える

高齢化における「フォーキャスト」？



高齢化という制約を「取り除いて」考える

⇒ プラチナ社会的な発想に立つと、「多様で」
「多面的な」考え方の出現こそ新たな思考の醍醐味

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

「新大陸創造」というアプローチ

- ・バックキャストイング
- ・「イノベーション」起点
- ・DX的思考

「社会課題解決」というアプローチ

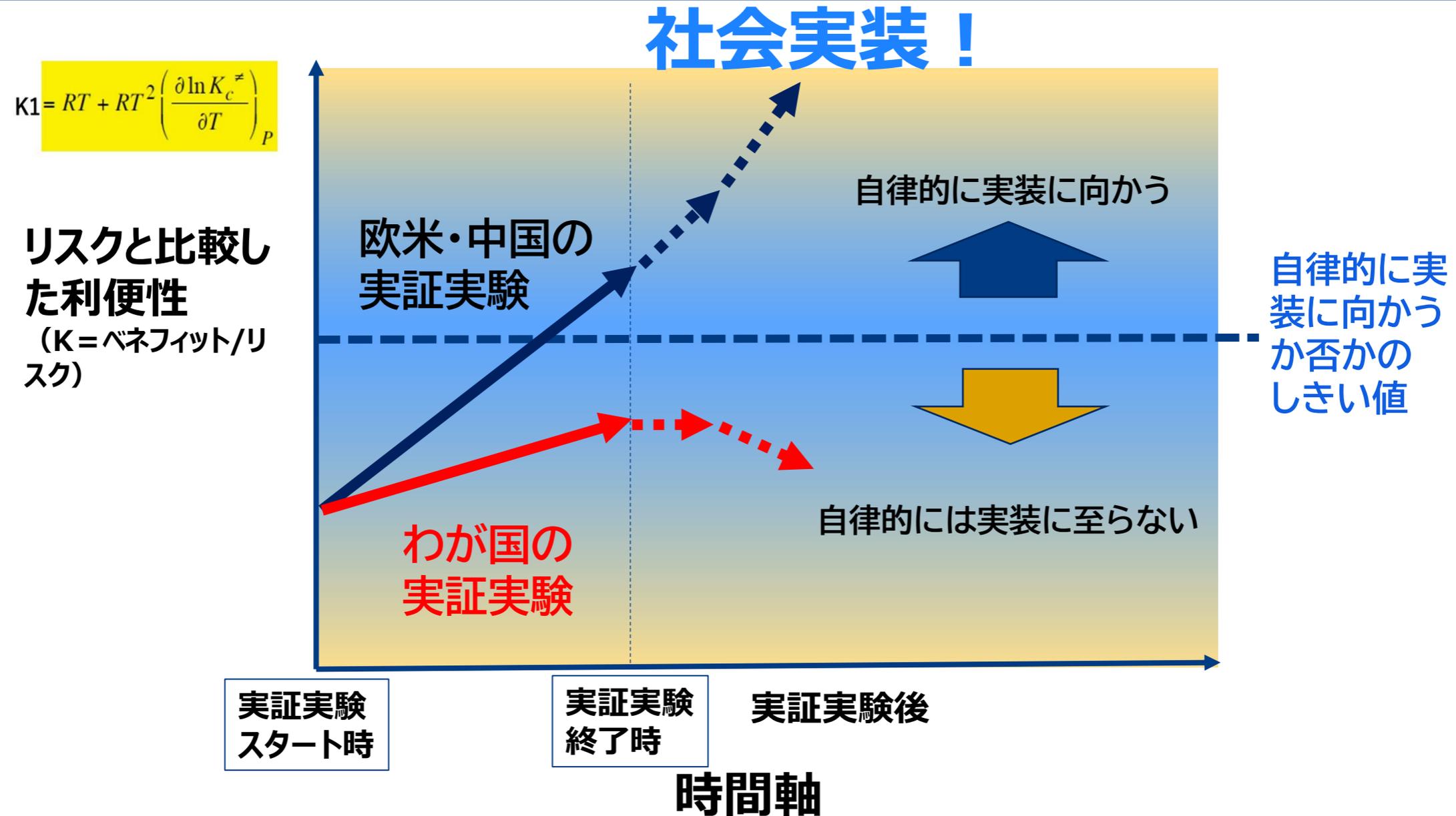
- ・バックキャストイング
- ・「課題」起点
- ・コレクティブインパクト
(自律分散協調)

2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？

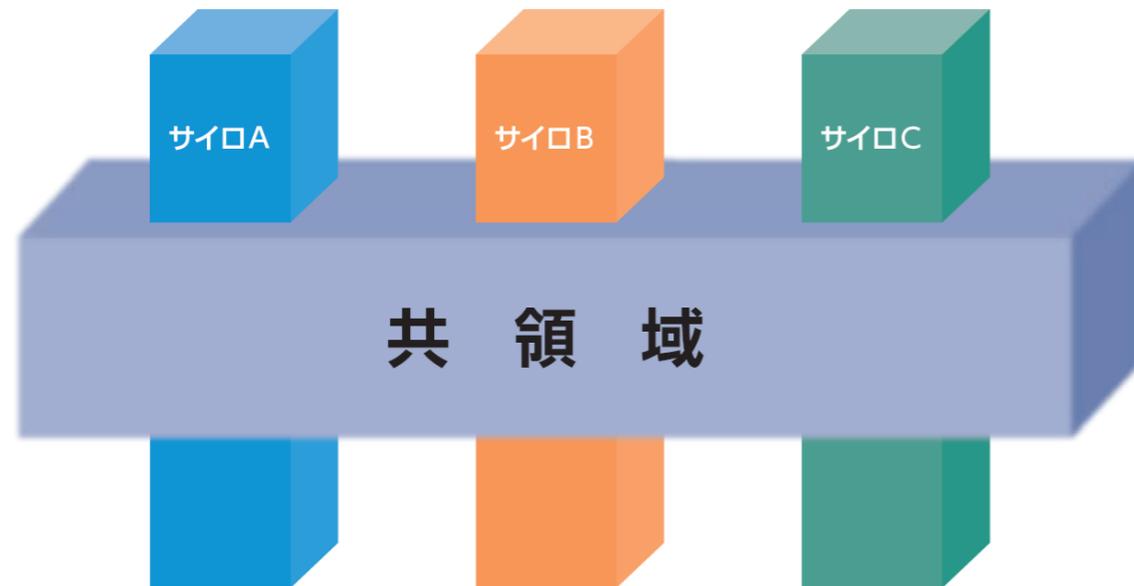
ポイント2：実行上重要なことは、「共有できるビジョン（パーパス・目標）」をどのように設定するかである。

- ① **社会実装を見据えた目標設定**
（自律的に実装に向かうレベルでないと無意味）
- ② **実際に行うのは「人間」**
（腹落ち、「共領域」がキーワード）

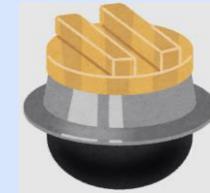
2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？



2. 現代の「社会課題」・「社会実装」の潮流は？



○同じ釜の飯を食う
(人と人の結び付き)



○人材の多面性
(量子効果)



3. まとめ：社会課題の動向・メガトレンド

- 社会問題を生み出す構造が**複雑化**する一方で、その解決に寄与し得る適用技術も革新が進み、**多種多様化**している。したがって、問題の解決には、多くの候補から適用可能な技術を選別し、これらの組み合わせによる最適なソリューションを見出したうえで、社会に実装していく必要がある。これが、現代の社会課題のメガトレンドである。
- **多くのステークホルダー**が存在し、**制度や規制の変更が必要**となる場合も想像されるため、課題解決には、幅広い賛同者や参加者を巻き込む必要があり、協調して事に当たる**新たな「共創」メカニズム**が求められる。
- ICFの社会課題リストでは、「100億人が100歳まで豊かに暮らせる持続可能な社会」という社会像を設定している。重点的に取り組むべき6分野においてゴールを設定し、その実現に向け克服すべき課題を明らかにしている。
- 社会課題リストが、これらの共創活動の起点となる社会課題の見極めと解決への足掛かりとなることを期待している。

未来を問い続け、変革を先駆ける

MRI 三菱総合研究所